

労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●	社員は、それぞれの才能・特徴を活かし、貧困児童生徒救済と地球環境保護に繋がる、SDGs制服にやりがいを感じながら仕事ができるよう、差別の無い職場作りをしている。			4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8	10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●	特に危険な作業はなく、社員の心の健康確保や家庭との両立を支援するため、長時間作業をしない体制を整備している。		3				8.8								
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●	従業員の公正な待遇を行っており、賃金は同一賃金としている。					5.5		8.5	10.2 10.3						
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●	社員が家庭と仕事を両立できるよう、出勤日数の軽減や出勤時間の調整などにより、長時間労働とならない勤務体制作りを行っている。		3		5.5		8.5 8.8		10.3						
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●	ミシン講習会、パソコン講習会、週1回の営業ミーティングなどにより、裁縫、OA機器、営業、接客などを学ぶ機会を提供している。			4	5.5		8	9							
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●	社員が心身の健康を確保できるよう、出勤日数の軽減や出勤時間の調整を行っており、毎週のミーティング時に交通事故対策や、毎日の運動、食事など、健康増進の情報共有を行っている。従業員へ健康診断の受診を推奨している。		3				8								17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●	社員には、高齢者、家庭の主婦が多く、業務運営に年齢や性別等による差別的待遇はない。			4.4	5.1 5.5		8.5		10.2 10.3						16.7
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●	新型コロナウイルスをはじめとする感染対策として、SNSによる顧客との会話を中心とし、インターネット上でリサイクル学生服のサイズ、状態、金額など在庫の閲覧ができるようにしている。		3				8	9.1		11	12				
20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●	各店共有データで商品の在庫管理や状態管理を行い、SNSで情報も共有している。						8	9.1		11	12					
21	【ブライ企業】 ・ブライ企業に認定されている。	●			3	4			8	9			12					

環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●	●	廃棄物はほとんど出ないように、リサイクル業者やフリマアプリを利用したり、有害物質を把握し、適切に管理及び処理を行っている。			3.9		6.3				11.6	12.4		14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●	●	エネルギー使用量は各店舗、個人からの報告を受け、計算シートにて算出し、夏場の休業や、最短距離での移動などで削減に取り組んでいる。						7.3					13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●	●	温室効果ガスの排出量を計算シートにて算出し、夏場の休業や、最短距離での移動などで削減に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●	●	包装袋の再利用、レジ袋の使用削減にも努めており、制服洗浄による排水を減らすため、日光による殺菌を行ったり、まとめ洗いをしたりし、排水を少なくしている。						6.6							14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●	●	学生服のリデュース、リユース、リサイクルに取り組んでおり、事業に使用するダンボールなどは、こまめにリサイクルしている。								9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●	●	制服洗浄による水の使用を減らすため、日光による殺菌を行ったり、まとめ洗いをしたりし、排水を少なくしている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6				11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●	●	リサイクル制服の販売により温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。また、女子スカートをファスナーのないスラックスとする取り組みを全国で唯一行っており、使用する材料の削減による温室効果ガス削減に取り組んでいる。								9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●	●			1	2			6.4					12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●	●											11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●	●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3			
	32	【森林資源の循環利用に向けた取り組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取り組みを推進している。	●	●							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15	
	33	【植林等の取り組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●	●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15	
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●	●	環境中で分解しにくいプラスチック包装袋の再利用、レジ袋の使用削減に努めている。											12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●	●										9.4		11.2		13.1 13.3			
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取り組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●	●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13			17.2	

